

八幡工高新聞

発行者：滋賀県立
八幡工業高校新聞部

滋賀
プラスワン
特集号

→ゲームを
プレイする
部員の撮影

eスポーツ部にファミリーレストラン来校!! 収録の様子に新聞部潜入

→収録の様子。
左から、上原ミシェルくん、ハラダさん、しもばやしさん



4月13日、本校eスポーツ部の部室でWeb滋賀プラスワン(紙面下参照)の取材が行われた。リポーターとして吉本興業所属のファミリーレストランが来校。eスポーツ部の魅力を部員や顧問の三浦先生と語り合った。その様子をお届けしよう。

収録では、部長、上原ミシェル君がレポーターからの「部長の役割って何?」「クラブでゲームができるっていうのはどういう感じ?」テンポよく出てくる質問に答えていた。

その後、数名の部員にもインタビュー「普段どのようなゲームをしているか」「将来ゲーマーになりたい人は?」等の質問がされた。部員たちはしっかりと受け答えしていた。最後には、顧問の三浦先生のインタビュー。2025年に開催される国スポにeスポーツが

取り入れられるかもしれないといった話や、eスポーツ部の魅力について語られていた。

eスポーツ部が創設されて早2年。滋賀県では、県内初のプロeスポーツチームが発足されるなどさらに盛り上がりを見せる様子が見受けられるが、高校生が学校の部活動でeスポーツをしているということはかなり珍しいことのようにだ。

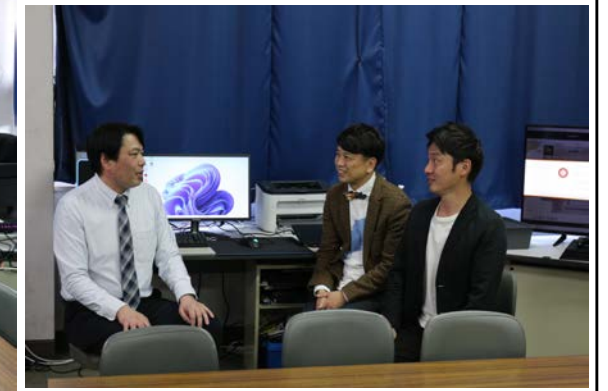
収録に潜入させてもらって「プロ」の仕事に感動した新聞部部員だった(藤)



←ファミリーレストランの
質問に答える部員。



収録後の集合写真



インタビューに答える、顧問の三浦先生

衝撃! eスポーツ部

ファミリーレストランに部活動の印象を聞いてみた

- Q** 八工に来るまでeスポーツ部にどのような印象を持っていましたか?
- A** まず、eスポーツが部活動になっていることが衝撃だった。数年前にゲームがスポーツとして捉えられてきたが、それを滋賀県で部活動として取り入れている学校があることに驚いた。
- Q** 来てから印象はどう変わりましたか?
- A** どちらかというと僕ら世代は家で1人でゲームをやるというイメージ、完全に遊び。だから、それをみんなで楽しみながらプレイしていて、思っていたよりも部活動全体として明るい雰囲気だ。みんな同じ仲間であるっていうのは社会に出てからの人間形成に対する勉強になったりするから良いと思った。ただゲームを楽しむだけでなく人間関係の勉強になるのだろうと感じた。



←記者(藤)取材の様子



Web限定特集
記事を中心に県
政情報を届ける
デジタル版

広報誌
近日UP
見てね

そもそもファミリーレストランって?

京都府出身のハラダさん、滋賀県出身のしもばやしさんから成るお笑いコンビ。共にNSC大阪18期生(1996)。1998年デビュー。現在は滋賀県住みます芸人として県内を拠点に活動し、ラジオやテレビに出演。

また「抱きしめてBIWAKO宣伝大使」「ビワマス応援大使」など県内で16の大使を務める。